

# 令和2年郡山市議会第4回臨時会提案理由

(令和2年11月24日)

令和2年郡山市議会第4回臨時会の提案理由に先立ち、一昨日夕刻に発生した地震等について申し上げます。

11月22日日曜日19時6分、茨城県沖を震源とするマグニチュード5.7の地震が発生し、本市においては、震度4を観測いたしました。本市では、地震発生後、関係部局職員が直ちに登庁し、被害情報の収集等対応にあたったところであります。

この地震により、本庁舎及び市営住宅のエレベーターが一時停止するなどの影響がありましたが、現時点では、他の大きな被害は確認されておりません。

次に、新型コロナウイルス感染症に関して申し上げます。

去る11月19日に挙行了した「郡山市技能功労者表彰式」の出席者1名が新型コロナウイルス感染症陽性者であることが、翌20日に判明いたしました。

このため、来賓として御出席いただいた七海議長はじめ、私と両副市長など、出席者の一部15名が接触者として、22日にPCR検査を実施いたしました。いずれも陰性でありました。

罹患された方に謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い回復をお祈りいたします。

今後とも、「新しい生活様式」の徹底など、感染抑止対策に万全を期し、各種事業に取り組んでまいります。

それでは提出いたしました議案の概要について、御説明申し上げます。

議案第210号から議案第228号までの19件は、「郡山市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」など、一般職の職員及び特別職の期末手当にかかる条例の一部を改正する条例議案並びにこれらに伴う予算議案であります。

本年の人事院勧告及び福島県人事委員会勧告においては、厳しい経済情勢を反映した民間給与との均衡を図るため、一般職の期末手当の支給月数の引下げが示されたところであります。

本市におきましては、現下の経済状況等を勘案し、地域の給与水準を適切に反映した福島県人事委員会勧告に準じて改正を行うこととし、一般職の職員について、期末手当を0.05月分引き下げるものであります。

また、市議会議員及び市長等の常勤の特別職につきましても、期末手当を0.05月分引き下げるものであります。

これらの給与改定に伴う影響額は、4,766万8千円の減となり、令和2年4月1日付けの人事異動等による職員配置の確定のほか、予定外退職者や育児休業取得者等に係る給与費の整理等を含めた、一般及び特別会計を合わせた人件費の影響額は、3億8,947万6千円の減額となるものであります。

なお、減額分については、財政調整基金への積み立て等により調整しております。

よろしく御審議の上、御賛同を賜りますようお願い申し上げます、提案理由といたします。

以 上